

## 2023年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	神戸電鉄株式会社
---------	----------

本年度整備費	112 百万円
--------	---------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）		
設備名	整備数	駅名
ホームドア	駅 番線	
エレベーター	駅 基	
エスカレーター	駅 基	
スロープ	駅 ヶ所	
内方線付点状ブロック	駅 番線	
段差隙間縮小に資する設備	駅 番線	
バリアフリースイッチ	駅 ヶ所	
車両のフリースペース	編成 両	
その他	2 駅 (※)	岡場駅・志染駅
備考	※その他 触知案内板（2駅）	

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数	0	番線
段差解消駅数	一経路確保駅	0 駅
	二経路以上確保駅	0 駅

本年度徴収額	176 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	111	65	0
備考			

本年度までの累計整備費	334	百万円
本年度までの累計徴収額	176	百万円

## 2023年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	駅	基		百万円
エスカレーター	駅	基		百万円
スロープ	1 駅	2 ヶ所	有馬口駅 (新規着手)	8 百万円 (※1)
内方線付点状ブロック	駅	番線		百万円
段差隙間縮小	駅	番線		百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両のフリースペース	編成	両		百万円
その他	8 駅 (※2)		岡場駅・志染駅ほか (新規着手)	6 百万円
備考	※1：設計費用を計上 ※2：その他 触知案内板 (2駅)、案内ディスプレイ (6駅分の機器購入のみ)			
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	1 駅	1 基	神鉄道場駅 (新規着手)	32 百万円
エスカレーター	1 駅	1 基	神鉄道場駅 (新規着手)	18 百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両	編成	両		百万円
その他	駅			百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				
維持管理費(※)		33	百万円	
収受システム改修費		15	百万円	
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)			百万円	
備考	※1 エレベーター、エスカレーターの維持管理			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

**バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）**

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2022年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2023年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2024年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2025年度	0番線	0%	1駅	100%	0駅	0%
累計	0番線	—	1駅	100%	0駅	—

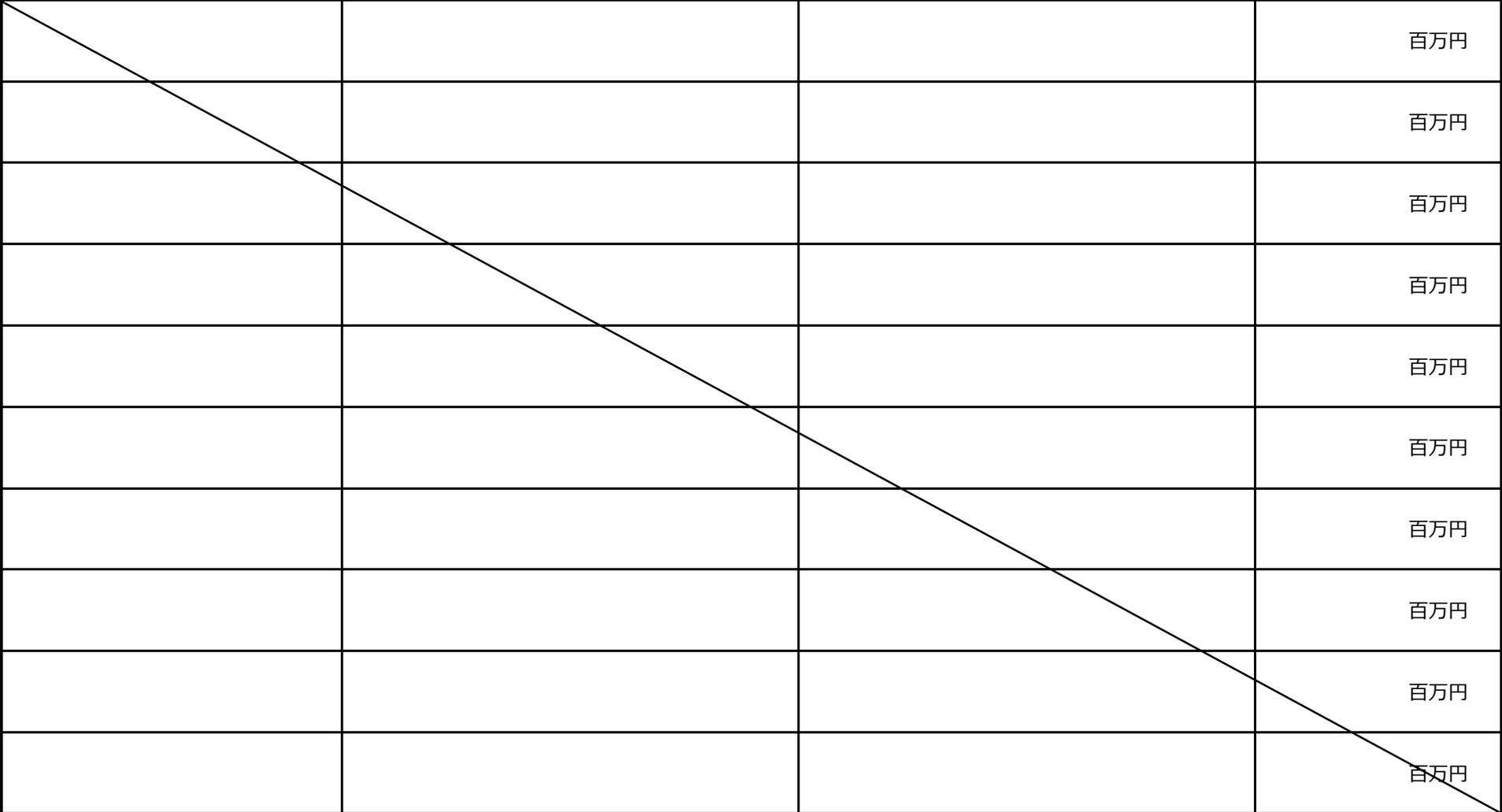
※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること

**バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2026年度以降の計画）**

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	0番線	0%	0駅	0%	0番線	0%
2027年度	0番線	0%	1駅	33%	0番線	0%
2028年度	0番線	0%	1駅	66%	0番線	0%
2029年度	0番線	0%	0駅	66%	0番線	0%
2030年度	0番線	0%	1駅	100%	0番線	0%
累計	0番線	—	3駅	100%	0駅	—

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること

ホームドア整備詳細（随意契約を実施した場合のみ記載）

ホームドア整備事業名	随意契約とした理由	適正価格での発注のための措置	契約額
			百万円
			百万円

※事業内容の記載に当たっては、駅名、番線数をそれぞれ明記すること。